結核はまだまだ身近な病気です

結核・呼吸器感染症予防週間　9月24日(水)～9月30日(火)

　結核は、結核菌によって肺に炎症を起こす感染症です。結核菌の混ざったしぶきが咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周囲の人が直接吸い込むことによって感染します（空気感染）。

　県内でも毎年100人前後が発病しており、決して過去の病気ではありません。

　結核は高齢者に多いですが、若い人も注意が必要です。結核は空気感染するため、若い人が発病すると周囲の人たちは感染を体験したことのない人が多く、一度に多数の方が結核に感染する恐れがあります。

こんな症状があれば医療機関へ！
重症になる前に**早期**に**受診**しましょう。

長引く咳（２週間以上）	タンが出る
長引く（体の）だるさ	長引く微熱
胸の痛み	急に体重が減る

■定期健康診断を受けましょう。

　早期発見・早期治療のため、市町村や職場で実施している定期健康診断で年１回は胸部レントゲン検査を受けましょう。

問 広野町　保健センター　☎0240-27-3040

うつ病家族教室

　相双保健福祉事務所では、うつ病と診断され治療中の方がいらっしゃるご家族を対象に、家族教室を開催します。

　うつ病に関する知識や接し方、ストレス解消のための方法を学ぶとともに、日頃の思いを話してみませんか？同じ悩みを持つご家族同士や心理士、保健師と気軽にお話できる場です。ぜひご参加ください。

■対象　うつ病で治療中の方のご家族

※初めての方は事前に個別面談させて頂きます。

月　日	内　容	場　所
９月19日(金) 午前10時～正午	・家族交流 ・学習など （うつ病に関する基礎知識や家族のストレス解消法など）	相双保健福祉事務所
11月28日(金) 午前10時～正午		
１月23日(金) 午前10時～正午		

問 福島県相双保健福祉事務所　障がい者支援チーム
☎0244-26-1133

こころの病気を知ろう

　こころの病気は誰でもかかりうる病気です。こころの病気になるときは、多くの場合、少しずつ病気のサインが出ているものです。こころの病気の初期サインを知り、サインが出ていることに気がついたら、一人で悩まないで、身近な人や専門家、各相談機関に相談するようにしましょう。

　こころの病気を正しく理解しましょう。こころの病気は、外から見ても気づかないことがあり、知らないうちに無理なことをさせたり、傷つけたり、病状を悪化させているかもしれません。その人らしくない行動が続いたり、生活面での支障が出ている場合は、早めに専門機関に相談するよう勧めてください。

問 ふくここライン
受付　月・水・金
（祝日・年末年始を除く）
午前10時～午後０時30分
午後１時30分～午後４時
☎0120-783-295（通話料無料）

「町長への手紙」

広野町長　遠藤智　あて　　FAX　0240−27−4167
あなたの声をお寄せください。

発信人　〒□□□−□□□□

住所

氏名　　年齢　　歳　　男・女

職業（学校名）　　TEL.

○封書として利用する場合は、この面が内側にくるように折り、封筒を作ってください。
○FAX送信票として利用する場合は、この面を送信してください。
○記入された個人情報は、適切な保護と管理を行い、他の目的には使用しません。

のりしろ